

政策評価調書(4年度実績)

政策名	いきいきと、多様な働き方ができる環境づくり	政策コード	Ⅱ-6	関係部局名	商工観光労働部、土木建築部
-----	-----------------------	-------	-----	-------	---------------

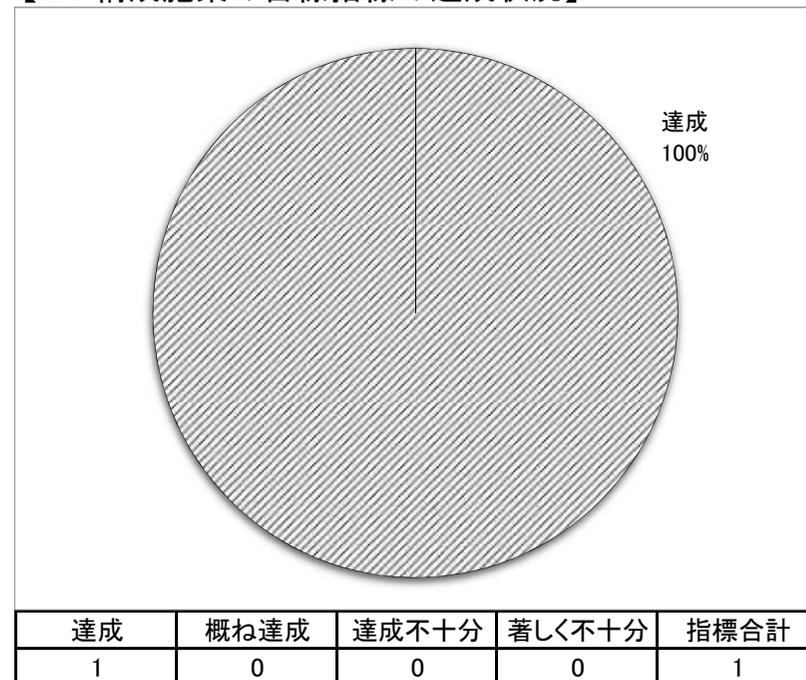
【Ⅰ. 政策の概要】

誰もがいきいきと活躍できるよう、働きやすい環境の整備を進め、多様な働き方を可能にする「働き方改革」を推進するとともに、若年者の県内就職や多様な人材の活躍促進に向けた支援などを行うことにより、人材の確保・育成を図る。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	働き方改革の推進と人材の確保・育成	達成	A

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

人口減少が進展し、人手不足が顕著となる中、貴重な労働力を生かし、企業と社会が持続的に成長するためには、多様な人材の育成・確保や働きやすい環境の整備が極めて重要である。

長時間労働の是正や年次有給休暇の取得促進、子育て・介護等と仕事の両立のための男性の育児休業等の取得促進のほか、テレワークなど柔軟な働き方の導入などによる「働き方改革」の取り組みを加速させる必要がある。

就職支援については、UIターン就職希望者に対するきめ細かい支援に努めるとともに、県内出身の20代までの若者に対して「オオイタカテ！メンバー登録制度」等による情報発信や福岡市中心部に設置した大分県拠点施設「dot.」において、就職・キャリア相談支援やイベント等を実施し、若年者の県内就職を促進する必要がある。

また、誰もが意欲と能力に応じていきいきと活躍できるよう、女性、高齢者、障がい者、外国人など様々な層に対する就業支援が必要である。特に、外国人の雇用については、技能実習及び特定技能制度の見直しが検討されていることから、制度改正を見据えた外国人材の適正・円滑な受入れに向けた取り組みが必要である。

【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	—